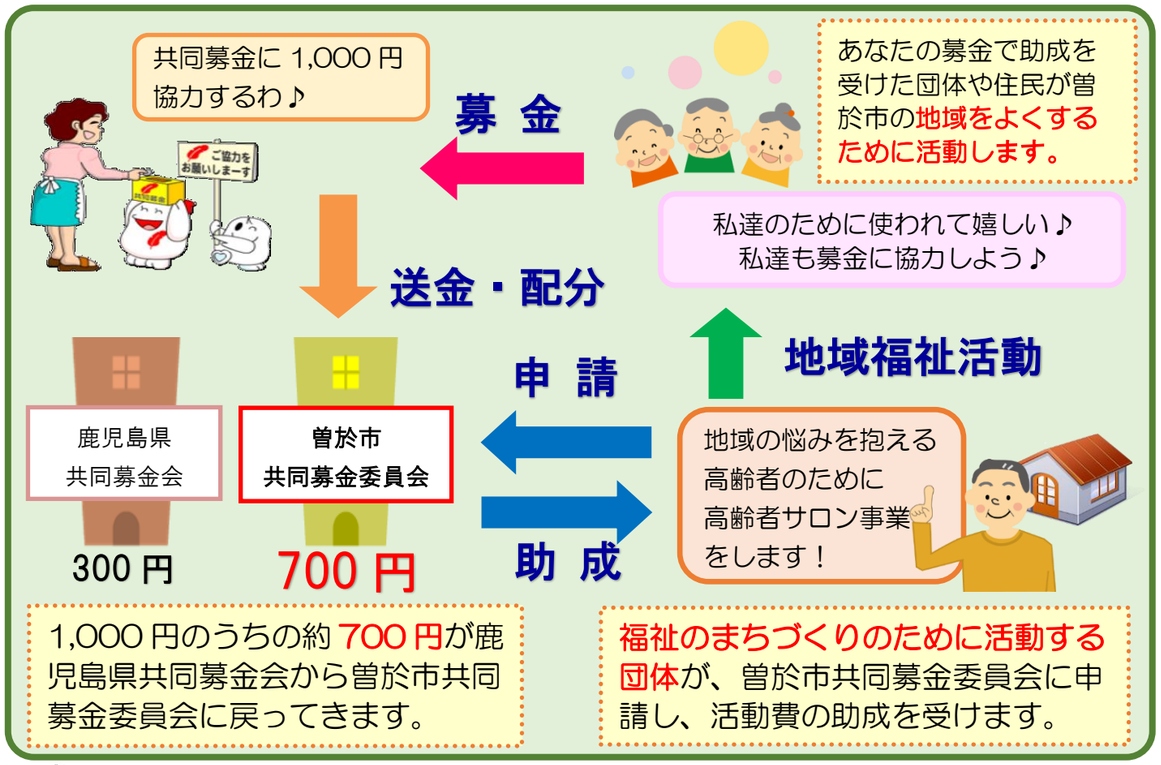
共同募金委員会だより 第７号

【平成 29 年 9 月 29 日】
発行：曽於市共同募金委員会

共同募金は、赤い羽根をシンボルに、「赤い羽根共同募金」として、地域の方々に親しまれており、毎年 10 月 1 日から翌年 3 月 31 日の期間、全国で募金運動が行われます。（1 月から 3 月の期間は、「特定テーマ型募金活動期間」です。**例年実施される一般募金運動は、従来どおり 10 月 1 日から 12 月 31 日の期間となります。**）皆さんから寄せられる募金は、**地域から孤立をなくし、みんなが社会の一員として包み支えあうしくみづくり**のために、様々な活動の貴重な財源として使われます。



共同募金に関する Q&A

Q なぜ、共同募金が必要なの？

A 行政では、私たちの税金で公平に効率的に福祉施策を行っています。ところが、社会福祉の現場では、日々その対象者が変わり、できるだけ早く実情に即した活動が必要となります。そうした場合に臨機応変に動けるのが「民間」です。民間のよさは、その特質である迅速性、柔軟性、先駆性、開拓性です。そのための財源として共同募金は欠かすことができないものです。

Q 善意の募金なのに、なぜ寄付額を割り当てるのですか？

A 寄付いただく目安として「目安額」をお示ししています。共同募金は、決して寄付額を割り当てる募金ではありません。事前に配分計画を立て、その計画に基づいて目標額を定めていますが、これはあくまで共同募金委員会が立てた計画であり、住民の皆様がご寄付いただくにあたっては、任意でご協力いただければけっこうです。どれぐらい協力したらいいのかわからない場合の「目安」としてお考えください。

本年度も 10 月 1 日から共同募金運動が始まります！
皆様のご協力をどうぞよろしくお願いします

福祉団体やボランティアグループの皆さんの活動を応援します！

平成 30 年度 共同募金助成事業のお知らせ

平成 29 年度共同募金を財源に、地域から孤立をなくし、みんなが社会の一員として包み支えあうしくみづくりを推進するため、地域課題の解決など地域福祉活動に取り組む福祉団体やボランティアグループ等を支援することを目的に、曽於市共同募金委員会が事業費の助成を行います。

助成対象団体は？

曽於市内で活動する社会福祉法人、特定非営利活動法人、校区社会福祉協議会（以下、校区社協）や自治会等の地域団体、福祉団体及びボランティア団体です。

助成の対象となる事業・経費は？

平成 30 年度中に実施される次の事業で、事業を実施するにあたり直接必要となる経費（団体の管理、運営費は対象外）です。

① 社会福祉法人、特定非営利活動法人が行う地域福祉推進事業
② 校区社協や自治会等が行う小地域での福祉推進のための活動
③ 地域福祉推進を目的とした福祉団体やボランティア団体等の活動

ただし、報告期日を厳守することを条件とします。【報告提出期限 平成 31 年３月 21 日(木)】

申請期間は？

平成 29 年 10 月２日（月）から平成 30 年２月９日（金）まで

下記の窓口にて申請書を受け取り、必要な書類を添えて申請ください。

曽於市共同募金委員会（曽於市社協本所、支所）
・財部分室…財部保健福祉センター内　・末吉分室…そお生きいき健康センター内
・大隅分室…大隅弥五郎伝説の里健康ふれあい館内

申請から助成決定までの流れ

申請受付開始 → 助成事業説明会 → プレゼンテーション → 審査委員会 → 助成交付決定 → 助成決定団体説明会 → 事業実施 → 活動報告会

助成事業説明会の開催について

助成事業についての説明を行います。ご不明な点等についてご質問ください。

開催日時：平成 29 年 11 月５日（日）
午前 10 時から
開催場所：そお生きいき健康センター
曽於市末吉町二之方 2342 番地２
ＴＥＬ 0986-76-2224
FAX 0986-76-2475

プレゼンテーションの実施について

助成を決定するにあたり、プレゼンテーションを行います。申請団体から事業目的や内容、申請書に書ききれなかった思い等についての発表、審査委員からの質疑に答えていただきます。

開催予定日：平成 30 年３月６日（火）
開催場所：そお生きいき健康センター
※ 申請団体に対し、改めてご案内いたします。

【助成事業に関するお問い合わせ】
曽於市共同募金委員会（曽於市社会福祉協議会）　担当：藤田 ・ 若松
〒899-4101 曽於市財部町南俣 504 番地１（TEL 0986-72-0460･0480　FAX 0986-72-0425）

平成 28 年度　赤い羽根共同募金助成活動

平成 27 年度に皆さんから寄せられた赤い羽根共同募金を財源に、8 団体が助成金を受け、年間を通してさまざまな地域福祉活動に取り組みました。

曽於市母子寡婦福祉連絡協議会

○親子ふれあい事業
（バルーンアート教室）
（料理教室）

【ありがとうのメッセージ】

今回も多くの住民の皆様に参加していただきました。

子どもたちは、楽しそうに笑顔で過ごしてくれました。少しずつではありますが、母子・父子・寡婦会を知ってもらうこともでき、今後の活動につなげていきます。

たくさんの募金を寄せていただきました皆様、参加してくださった皆様ありがとうございました。

ボランティア七村

○元気生き活き推進事業
（年越しそば無償提供）（地域景観形成）
（高齢者世帯ごみ出し支援）（菜の花歩こう会）
（グラウンドゴルフ大会）

【ありがとうのメッセージ】

各活動を通じて地域住民の交流を図ることができ、地域の支え合いの促進、活性化につながりました。

皆様から寄せられた貴重な募金を財源にさせていただいたことに心から感謝いたします。

ミニデイ　でこん川

○ミニデイ　でこん川

【ありがとうのメッセージ】

助成金をいただいて毎回、毎回ボランティアの方々がいろいろな事を考えてきてくださり、参加者が飽きずに楽しい２時間を過ごしています。

これも助成金があって、そして、ボランティアの方々が工夫してくださり、充実した「ミニデイ　でこん川」が開催出来ていることを感謝しております。ありがとうございました。

末吉点字教室

○末吉点字教室
（南日本新聞掲載記事の点字製本）
（小学校点字体験）

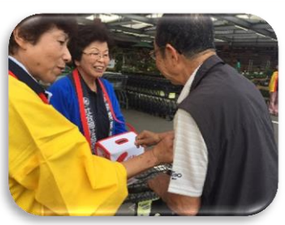
【ありがとうのメッセージ】

点字に関する必需品である点字用紙、点訳の手引き、点字表記辞典、事務用品等の購入ができず、不便を感じており、今回の助成金で購入させていただきました。

メンバー皆の役に立っており、感謝しております。

これからも視覚障がい者に「いつも楽しみにしています。」と言ってもらえるようにがんばりたいと思っております。

「ありがとうございました。」



ミニデイ　ついやま

○ミニデイ　ついやま

【ありがとうのメッセージ】

多くの皆様方からの共同募金の助成を活用させていただきありがとうございました。

わたしたちの地域では、地域の絆で助け合い・支え合いの活動ができています。

ミニデイ　あさひ会

○ミニデイ　あさひ会

【ありがとうのメッセージ】

地域の皆様の温かい募金を財源に、地域高齢者と楽しく集い、仲間づくりや介護予防に励むことができました。

１日でも長く元気でいられることで、家族や地域の方々に貢献できていると思います。

本当にありがとうございました。

柳迫子ども見守隊

○柳迫子ども見守隊
（児童の見守り）
（通学路等環境整備）

【ありがとうのメッセージ】

今回初めて共同募金委員会より柳迫子ども見守隊の活動事業に対して、助成をしていただき、見守隊員一同感謝の念でいっぱいでございます。

購入させていただきました隊員の着用する帽子及び防犯パトロールベスト並びに安全旗等を携行し、立哨して見守ることによって、校区住民をはじめ近隣居住者の方たちへのボランティア活動の認識高揚に役立ち、また、同時にその存在価値を認めていただいたことと存じます。これも偏に住民の方々のご協力の賜物だと確信しております。今後も事業活動を児童がいる限り末永く継続してまいりますので、ご鞭撻、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

曽於市社会福祉協議会

○ささえあいネットワーク事業
○子育て支援事業　○障がい者支援事業
○住民参加型福祉サービス事業
（ほっとサービス事業）
○福祉教育及びボランティア活動推進事業
○高齢者等ふれあい・いきいきサロン事業

【ありがとうのメッセージ】

曽於市社会福祉協議会では、「住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくり」を目指して、多くの皆様方からお寄せいただいた共同募金の助成金で地域福祉活動を行っています。本当に感謝申し上げます。